記者発表資料№３

タイトル	モンゴル国ソンギノハイルハン区へ寄贈するランドセルの募集について
担 当 課	企画財政部 協働まちづくり課　担当：野田、アノン （電話：055-948-1412　内線：2323）

１　概要

８月に市民訪問団や中学生がモンゴル国ウランバートル市ソンギノハイルハン区を訪問し、「伊豆の国フェスタinモンゴル」に参加する予定ですが、イベントの中で、日本の使わなくなったランドセルを、ソンギノハイルハン区の学校等に通う新１年生に寄贈する企画をしています。昨年は、同区ホグジル総合学校の新１年生に４３個のランドセルを寄贈し、今年も多くのランドセルを集めたいと考えているため、市内外から広く、使わなくなったランドセルの寄贈者を募集します。

２　募集要領

募集数量：使わなくなったランドセル５０個程度

寄 贈 先：ウランバートル市ソンギノハイルハン区の学校等

提供方法：市役所協働まちづくり課（伊豆長岡庁舎２階）までお持ちください。

募集期限：令和７年５月３０日（金）まで

そ の 他:

・手紙を添えていただければ、モンゴル語に翻訳し、ランドセルと一緒に送ることもできます。

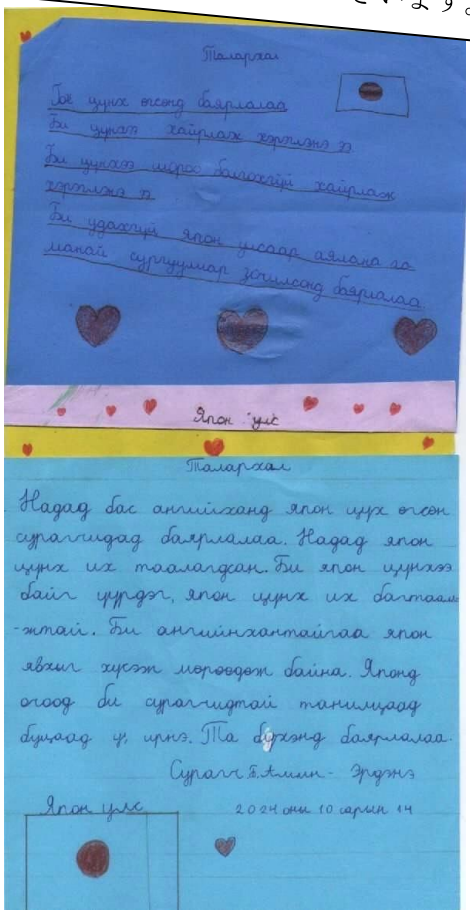
・修理が必要なものや傷み・汚れの激しいものは受け取れない場合があります。

※写真は昨年の伊豆の国市からソンギノハイルハン区の子どもたちへのランドセル寄贈の様子です。ソンギノハイルハン区には３５もの学校があり、毎年約7,000人の新１年生が入学しています。モンゴル国では、軽くて丈夫な日本のランドセルが人気です。

昨年度、モンゴルの子どもから届いた感謝の手紙（一部）

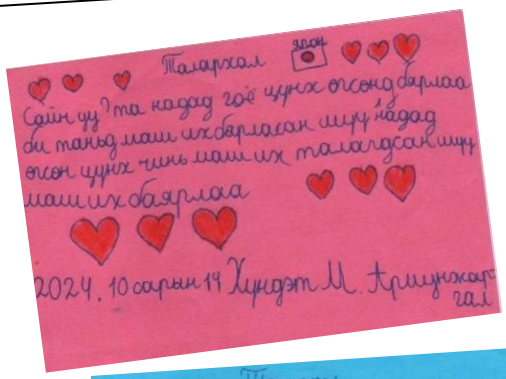
感謝
素敵なランドセルをありがとうございました。私はこのランドセルが大好きです。汚さずに大事に使います。
私は日本に旅行します。私たちの学校を訪問してくれてありがとうございます。

モンゴル国ソンギノハイルハン区ホグジル総合学校１年生たち

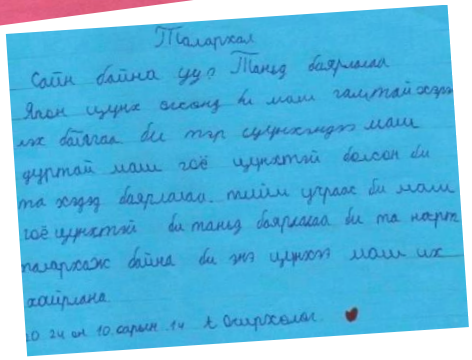


感謝
私とクラスメイトに日本のバッグをくれた学生たちに感謝します。日本のバッグがとても気に入りました。私はいつも使っています。日本のバッグは容量が多いです。私はクラスメイトと一緒に日本に行くのが夢です。日本に行って学生たちに会いたい。
皆さん、ありがとうございました。
B. アミン・エルデネより
2024 年 10 月 14 日

感謝、日本へ
こんにちは、素敵なランドセルをくれて本当に感謝します。とても気に入りました。ありがとうございます。
2024.10.14　　M.アリウンジャルガル



感謝
こんにちは、ランドセルをくれて本当にありがとうございました。大事に使います。とても気に入りました。ランドセルをくれた皆さんにありがとうございました。私はこのランドセルを愛しています。
2024.10.14　　A.オチルホゥルグ



その他の手紙の内容は、協働まちづくり課へお問い合わせください。